

教育原理 2

令和4年4月11日（月）
八戸学院大学短期大学部
幼児保育学科

教育の意義

-ヒトは教育によって人間になる-

<エクササイズ>

人間と動物の子育てに共通するところはどのような点ですか？

また、人間の子育ての独自性はどのようなところにあるのでしょうか。

1. オオカミに育てられた少女？

- ・ 森でオオカミに育てられた2人の少女を育てたシング牧師

四つ這いで走る、生肉を食べる、木に登る、遠吠えをする、感情を理解しない、2人の少女

人間に戻す↓ための教育

(服を着せる、体を洗う、言葉を教える、食べ物を見せる、二足歩行の訓練をする)

「人間らしい」ふるまいを学び、人間社会で暮らすことに慣れていった

2.オオカミ少女と教育学

Q.オオカミ少女のエピソードと教育の関係はどのようなものでしょうか？（自分の考えを書き出してみましよう）

2.オオカミ少女と教育学

Q.オオカミ少女のエピソードと教育の関係はどのようなものでしょうか？

①オオカミに育てられた子どもは、オオカミのように育ってしまふ。育て方によって子どもの成長が決まる。教育者の責任は重大である。（教育者の役割）

②獣のようなふるまいをしていた少女も、教育によって、人間らしい生活ができるようになった。人間は教育によって変わることができる。（成長の可能性）

③「人間らしさ」は生まれつき備わっているものではなく、人間らしく生きるためには、人間による教育を受けなければならない。（教育によって学ばれるもの）

2.オオカミ少女と教育学

人間が人間らしく生きていくために

→教育が大きな役割を果たす

→教育者が大きな役割を果たす

2. 天才少女と教育学

- 人間の教育の独自性とは？～チンパンジーとの違い

3. 「人間になること」と教育

哲学者カントの言葉

「人間は教育によってはじめて人間となる」

ヒトの子どもは、人間によって育てられ、教育を受けることで初めて、人間らしさが育まれていく。

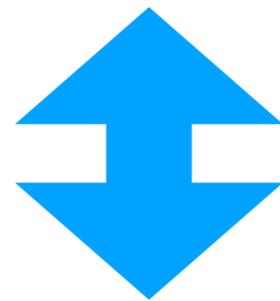
→ここに、教育の意義があると考えられる。

3. 「人間になること」と教育

ポルトマンの「生理的早産」という概念

人間の赤ちゃんは、歩くことはおろか、立つことも座ることも、言葉を話すこともできない、未熟な状態で生まれてくる。

→周囲の大人による養護と教育が不可欠な存在である。



レディ、佐伯らの乳幼児を捉える概念

レディ～二人称的アプローチで見えてくる、乳幼児の能力
佐伯～乳幼児においても、誰かをケアせずにはいられない。

- 乳児の持っている力、それを踏まえて育てること
電車内で、スーパーで、よくある出来事

お父さんの腕の中から、お母さんの胸の中、背中の中から、ベビーカーの中から届く、アツイ視線。

皆さんは、どう対処されますか？

- 
- この子（乳児）は、「この人は、何か面白いことをしてくれる人に違いない。」という思いを持って、視線のビームで私に要求している。
- こうした応答が可能な大人を自ら選抜している。

- 1歳になったばかりのC君と、11ヶ月のDちゃんはとても仲良しです。
- ある日、Dちゃんは嫌な出来事があったらしく、大泣きしてしまいます。するとC君は、Dちゃんの顔を覗き込み、頭を撫でようとするなどします。
- それは、一生懸命慰めようとしているように見えます。

- C君は、Dちゃんを慰めようとしていた。慰め方は、大人がすることを模倣していた。
- 頭を撫でようとするだけではなく、表情でも、「泣かないで。」と語りかけていた。
- それでも泣き止まないDちゃんに、C君は困ってしまい、最後は保育者に助けを求めてきた。

- 「すべての人—生まれてすぐの乳児から、終末期を迎える老人まで—は、誰かをケアしないではいられない存在である。」

（「「子どもがケアする世界」をケアする 保育における二人称的アプローチ入門」2017年 佐伯胖 ミネルヴァ書房）

- ハムリン（Hamlin,J.K.）らの実験事例などから

- 対象を「ワタシ」と切り離さない、個人的関係にあるものとして、親密に関わる存在と見なす。対象と情動を含んだかかわりをもち、固有の名前を持つ対象、対象自身が「どのようにあろうとしているか」を聴き取ろうとする。

3. 「人間になること」と教育

教育基本法では…前文

我々日本国民は、たゆまぬ努力によって築いてきた民主的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献することを願うものである。

我々は、この理想を実現するため、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、**豊かな人間性**と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。

ここに、我々は、日本国憲法の本質にのっとり、我が国の未来を切り拓く教育の基本を確立し、その信仰を固めるため、この法律を制定する。

3. 「人間になること」と教育

教育基本法では…第1条

(教育の目的)

教育は、**人格の完成を目指し**、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

→教育の意義として、「人間が人間らしさを養う」、「人間になる」という課題を達成する、といったことを捉えている。

4. 「人間らしさ」の定義

Q.教育によって育まれるべき「豊かな人間性」とは、どのようなもののでしょうか？

4. 「人間らしさ」の定義

- ① 「神によって造られた神の似姿」 (旧約聖書)
- ② 「社会的生活を営む動物」 (アリストテレス)
- ③ 「理性・言葉をもつ動物」 (アリストテレス)
- ④ 「ホモ・サピエンス (知恵ある人間)」 (リンネ)
- ⑤ 「ホモ・ファールベル (工作する人間)」 (ベルクソン)
- ⑥ 「ホモ・ルーデンス (遊戯する人間)」 (ホイジンガ)

4. 「人間らしさ」の定義

教育基本法では…第2条

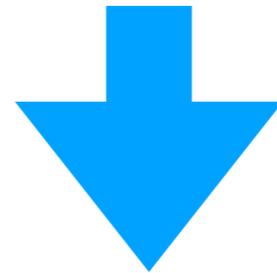
第二条 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 四 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

5.人間の本質をめぐる「開かれた問い」

1. 「人間らしさ」を定義することの危うさ

教育における「人間らしさ」を厳格に定義するのではなく、緩やかな輪郭として捉えたい。（⇔定義することで、その定義から漏れ落ちる人を生んでしまう。）



古代から現代まで続く課題であり、この定義をめぐる探求そのものに、人類の英知が蓄積されている。

5.人間の本质をめぐる「開かれた問い」

2.ボルノウの「開かれた問い」

人間の本质をめぐる探求＝「開かれた問い」であり、特定の答えに満足できるものではない。

→社会の諸状況やさまざまな出来事に照らし合わせて、常に問い改めていく必要がある。

6.個人の価値と尊厳

1.民主主義にもとづく教育

「人格の完成」の根元には、個人の価値と尊厳に対する意識がある。

一人一人の発達に応じた、即した、教育者の姿勢が求められる。

6.個人の価値と尊厳

2.人間は定義より先に存在している

「実存は本質に先立つ」 (サルトル)

人間は、「人間らしさ」が定義されるより先に存在していて、「人間とは何か？」は、後から決定される。

→自分の本質を自分で作り上げなければならないのであり、どのように生きるべきかを自分で決める自由と責任が、人間には課されている。

6.個人の価値と尊厳

2.人間は定義より先に存在している

教師の役割は？

一人一人の子どもたちが、「人間らしく」生きることとはどのようなことなのかを、その一人一人に寄り添って探求していくことが求められる。

→幼児教育においては、より一層こうした意識が求められる。

7.オオカミに育てられた少女・再考

Q.もしもあなたがオオカミ少女カマラだったら？

社会に適応するように教育を受けたい？

そっとしておいてほしい？

Q.もしもあなたがシング牧師だったら？

社会に適応するよう、教育を受けさせる？

オオカミとして生きていけるようにする？

8.教育をめぐる2つの視点

「社会の視点」

カマラが人間社会で暮らすことができよかつた、という評価にたどり着く視点。

「個人の視点」

カマラ自身にとって、教育を受けること、人間社会に適応することが幸せだつたか、という検証にたどり着く視点。

この二つの視点による葛藤を日々繰り返しながら、教育活動は展開されていく。明確な答え、正しい答えがあるわけではなく、それを子どもたちとの生活の中で探求しながら生きること、教育者の面白さがある。

参考文献

シリーズ知のゆりかご 「いまがわかる教育原理」

西本望編 2018年 株式会社みらい

第1章 教育の意義-ヒトは教育によって人間になる-